

文化会速記部が全日本大学速記競技大会で50連覇を達成



全日本大学速記競技大会で50連覇を成し遂げた文化会速記部

2013年10月20日に開催された全日本大学速記競技大会において、宮武勇馬さん(商3)が主将を務める文化会速記部が50連覇を勝ち取った。この大会は、特殊な文字を使って発言内容を書き取る速記術の早さと正確さを競うもの。今大会は創部60年の節目にあたり、関西大学からは16人が出場。宮武さんは、「50連覇で満足せず、来年からも頑張りたい」と意気込みを語った。

体育会サッカー部の小谷祐喜さん、寺岡真弘さんがJリーグに加入内定



小谷祐喜さん(人4) 寺岡真弘さん(政策4)

体育会サッカー部の小谷祐喜さん(人4)が2014シーズンから、Jリーグセレッソ大阪へ、寺岡真弘さん(政策4)がJリーグギラヴァンツ北九州へ、それぞれ加入が内定した。

小谷さんは、人に対する絶対的な強さを持ち、激しいマークでボールを奪い取る1対1のディフェンスが得意。中学時代にセレッソ大阪のU-15で育ち、関西大学第一高等学校、関西大学体育会サッカー部と、着実に実力をつけてきた選手だ。

寺岡さんは、攻撃の起点となるDFで、気持ちを前面に出したプレーが特徴。両選手の今後の活躍から目が離せない。

健康づくり関西新拠点吹田操車場跡地に展開することをテーマにシンポジウムを開催

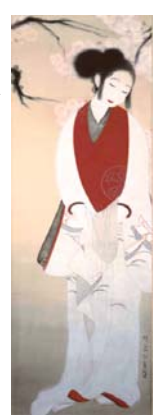
1984年に役割を終えた吹田操車場の跡地では、現在、国立循環器病研究センターと吹田市民病院の移転を中心に、持続可能で先進的な環境都市モデルとなる新しいまちづくりが進められている。



市民の健康づくりの進展や医療産業の発展が期待される中、国立循環器病研究センター・摂津市・独立行政法人都市再生機構の協力を得て、11月30日、吹田市と共催で「医療・健康まちづくりシンポジウム」が千里山キャンパスにて開催された。本学は以前から、吹田市と包括連携協定を締結し、同街区のまちづくりのあるべき姿について、研究や情報交換を行ってきた。当日は、環境都市工学部の秋山孝正教授が「健康まちづくりの基本理念と現実的アプローチ」と題して基調講演を行い、吹田市・摂津市・国立循環器病研究センター関係者及び本学教員らが、「エコとメディカルの融合」、「健康・医療・福祉の連携」、「持続可能性と多様性」について、それぞれの観点から議論を交わした。超高齢化社会・人口減少が進む中、まちのあるべき姿とその実現に向けた課題について、約200人の来場者は熱心に耳を傾けた。

図書館創設100周年・博物館開設20周年を祝して連携企画展「関西大学名品万華鏡—館館選イチオシ!—」を開催

2014年に本学図書館は創設100周年、博物館は開設20周年の節目を迎えることを記念し、連携企画展「関西大学名品万華鏡—館館選イチオシ!—」が千里山キャンパスの博物館特別展示室において開催される。2016年の本学創立130周年記念事業の一環として位置付けられ、図書館からは廣瀬文庫より『萬葉集』、中井藍江画の『楨檜群鹿図』、北野恒富画の『花の夜』など、博物館からは縄文時代の玦状耳飾や古墳時代の石枕といった重要文化財をはじめ、古墳時代の鋳形石など、両館所蔵の貴重な名品が約110点展示される。



北野恒富「花の夜」

【期 間】4月1日(火)~5月18日(日)
 日曜・祝日休館(4月6日・5月18日は開館)
 【開館時間】午前10時~午後4時
 【入 館 料】無料



「石枕」(重要文化財)

同期間、総合図書館展示室では、「関西大学図書館100年のあゆみ展」を開催する。